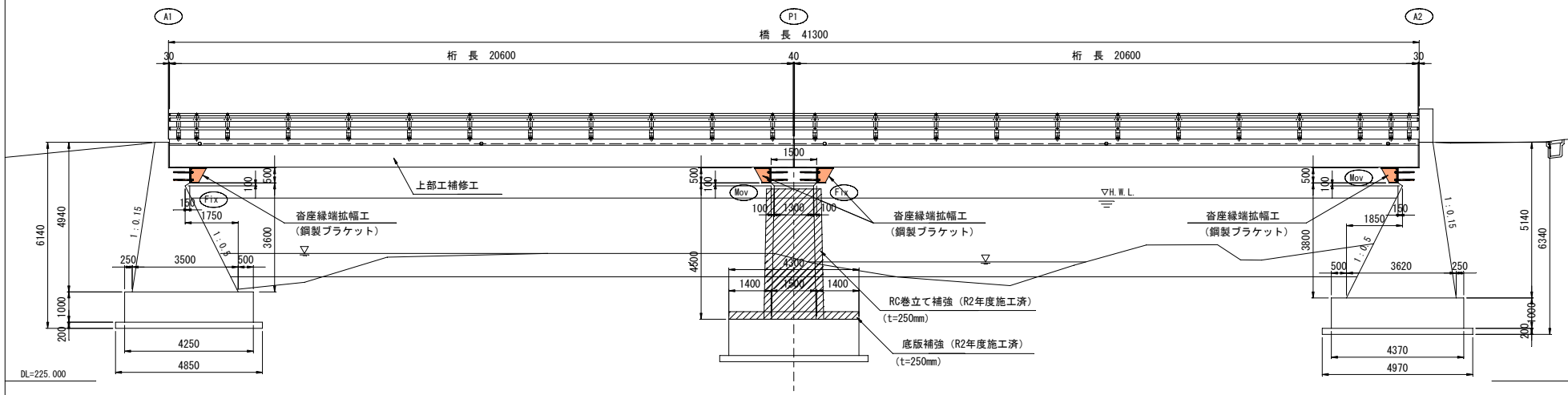


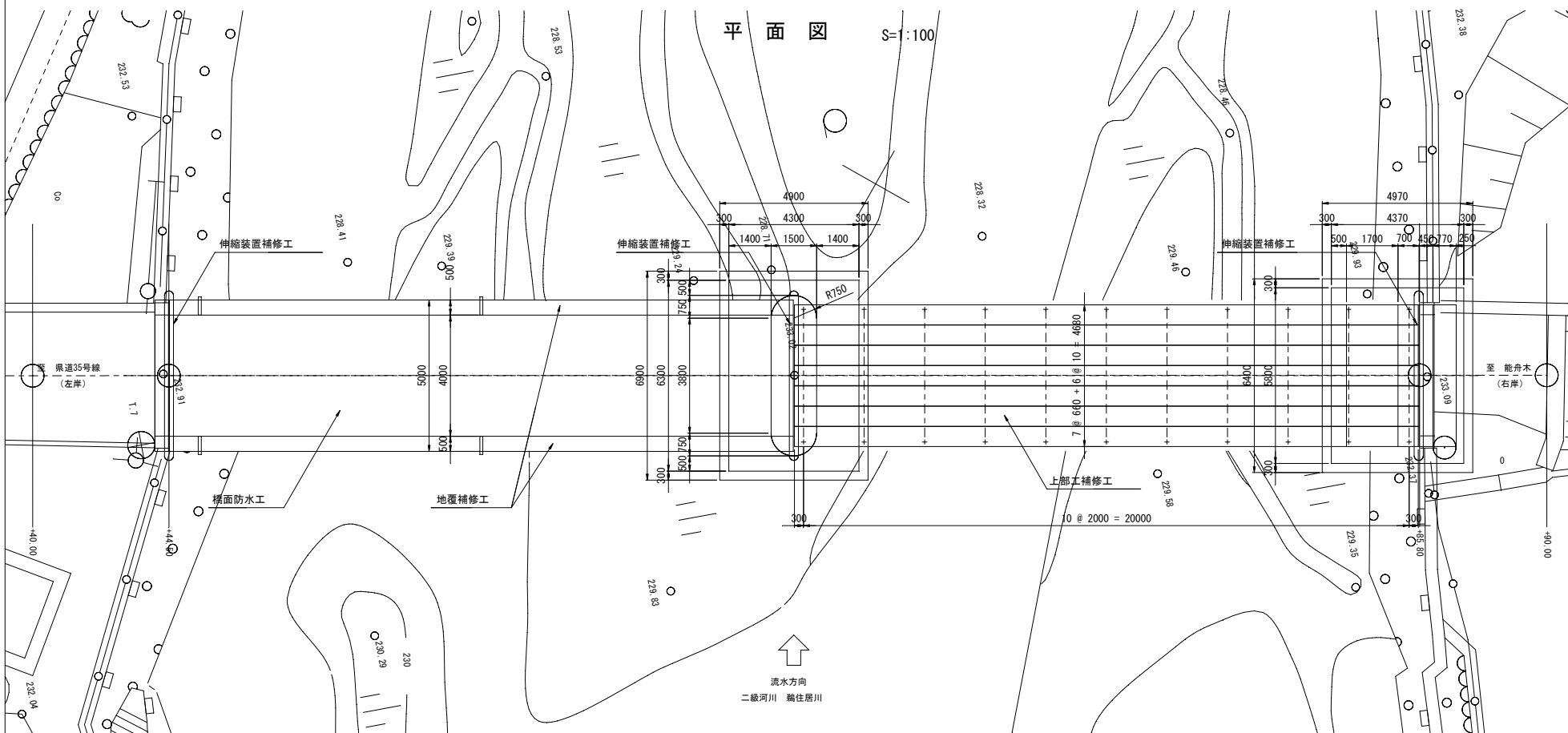
中村橋 補強一般図

側 面 図 $S=1:100$

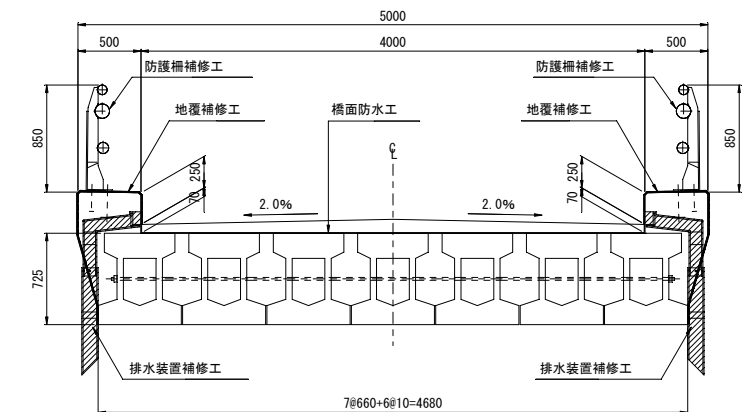


勾 配	0.44 % 47.300m	0.44 % 47.300m
橋面高	223.000	223.000
地盤高	223.000	223.000
測 点	44.000 66.100	44.000 66.100

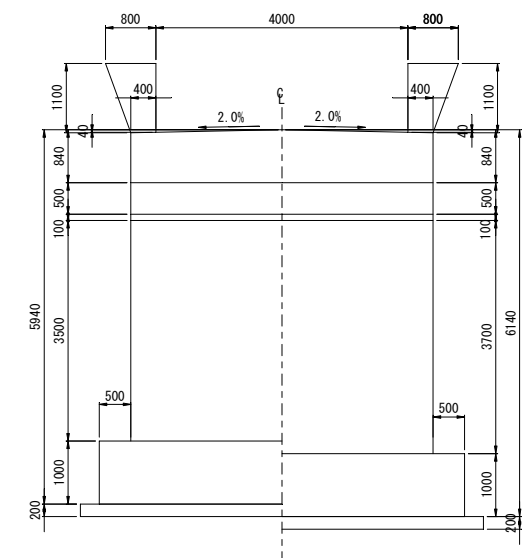
平 面 图 $S=1:100$



標準断面図 S=1:30



下部工一般図 S=1:60



補修・補強項目

工 種	種 別・細 目
上部工補修工	断面修復・表面含浸工（地覆）（※未施工）
下部工補修工	断面修復・表面含浸工（※未施工）
橋面防水工	シート系（※未施工）
排水装置補修工	排水装置取替え（※未施工）
伸縮装置補修工	伸縮装置取替え（※未施工）
防護柵補修工	防護柵取替え（※未施工）
宥座線端拡幅工	鋼製ブラケット（※今回施工）
橋脚補強工	柱：RC巻き立て、基礎：底板補強工（※R2施工）

岩手県釜石市建設課	
施工年度	令和4年度
工事名	東横24号線（中村橋） 橋梁耐震工事（耐震）
河川名	二級河川 鶴住川
工事箇所	釜石市横野町第7地割・第9地割地内
図面種別	中村橋 補強一般図
縮尺	図 示
図面番号	全9葉の内 1号

沓座縁端拡幅図（その1）

沓座縁端拡幅構造図 S=1:30

A1 (A2) 橋台

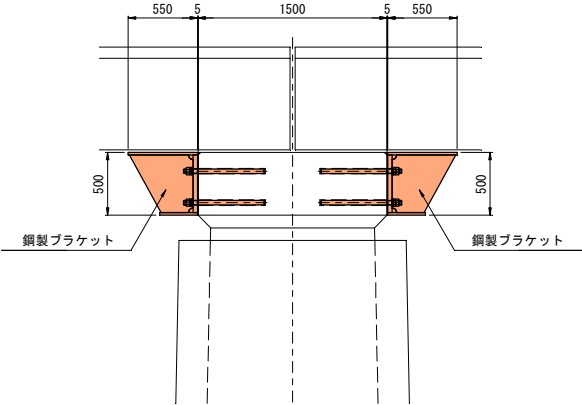
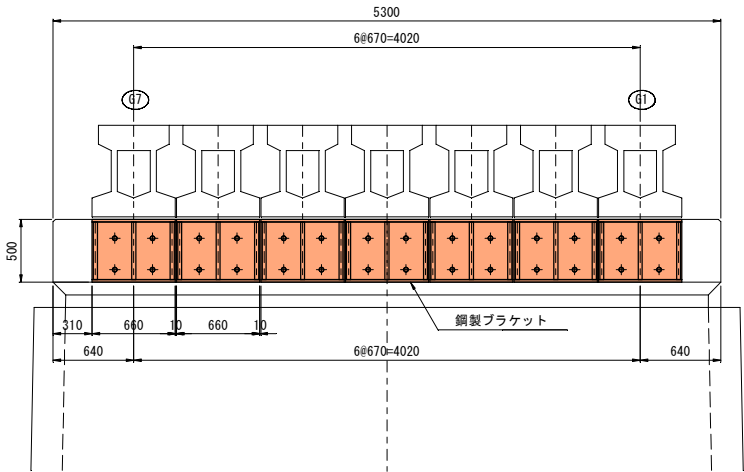
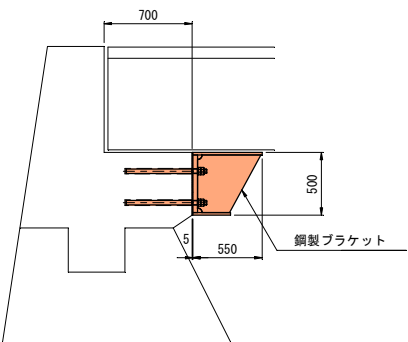
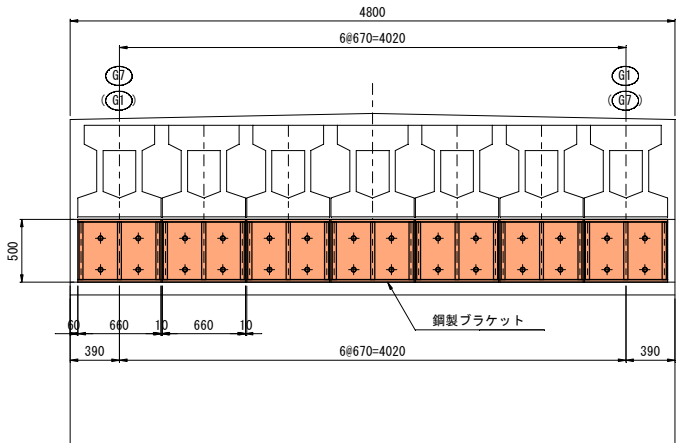
P1橋脚

正面図

断面図

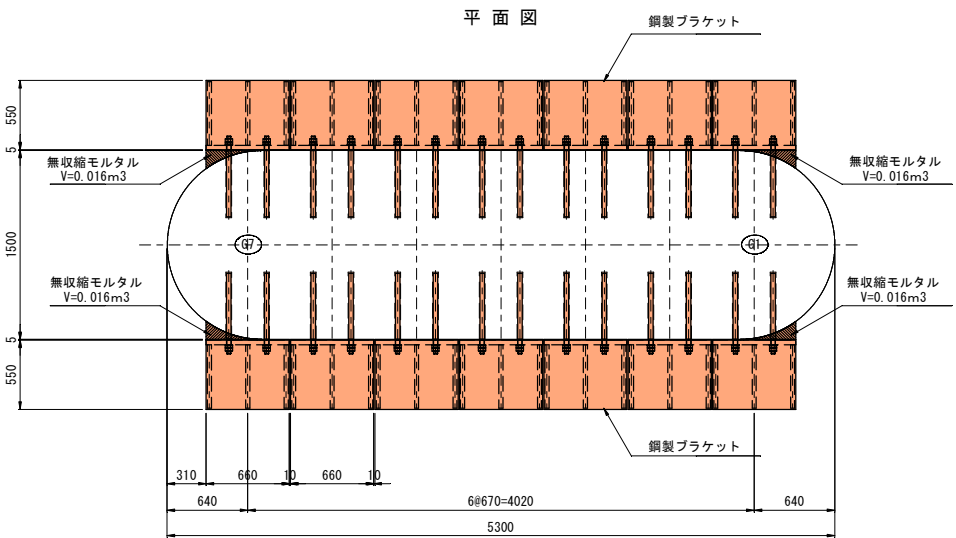
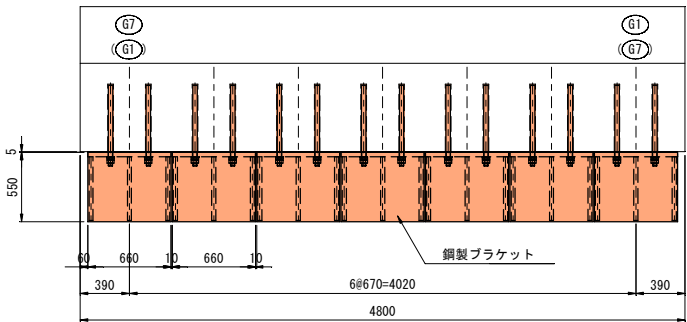
正面図

断面図

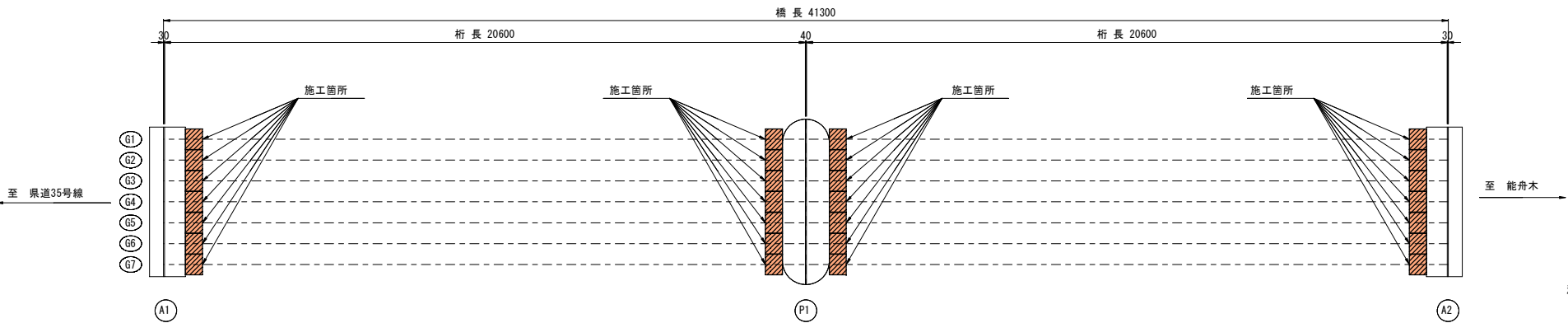


平面図

平面図



配置図 S=1:100



注記

1. 本図面は、既存資料および現地測定をもとに作成した図面である。
2. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
3. ブラケット取付面の端部には、シーリング材を施工すること。

岩手県金石市建設課	
施工年度	令和4年度
工事名	東橋24号線（中村橋）橋梁耐震工事（耐震）
河川名	二級河川 輪住居川
工事箇所	金石市橋野町第7地割・第9地割地内
図面種別	沓座縁端拡幅図（その1）
縮尺	図 示
図面番号	全9葉の内2号

下部工付鋼製ブラケット

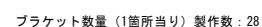
S=1:10



S=1:10



B - B



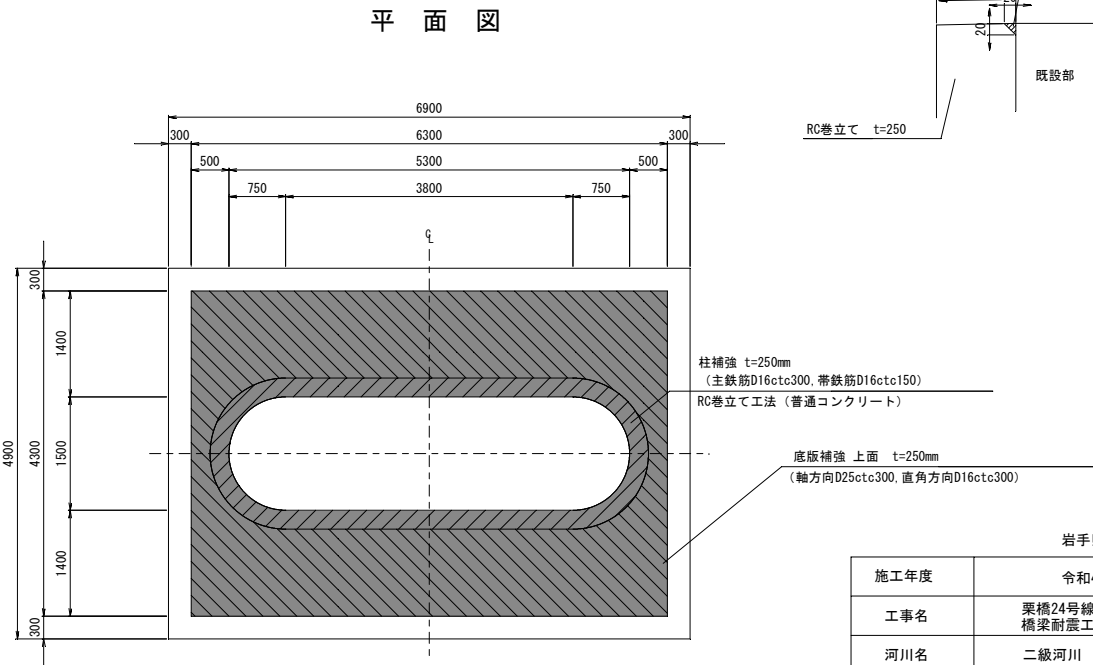
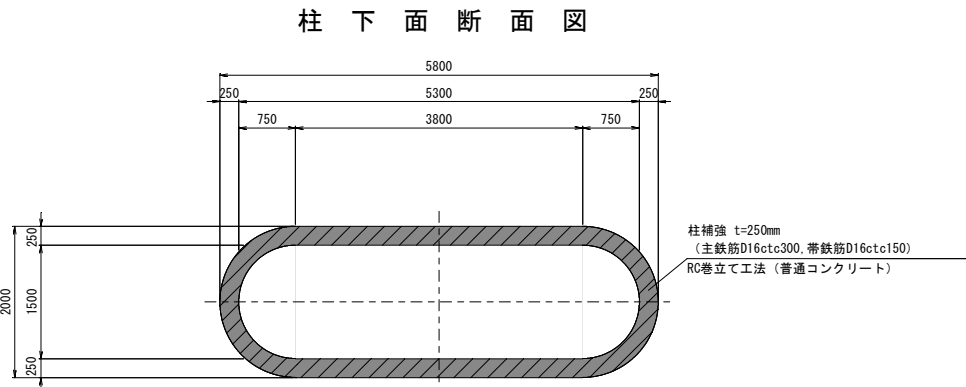
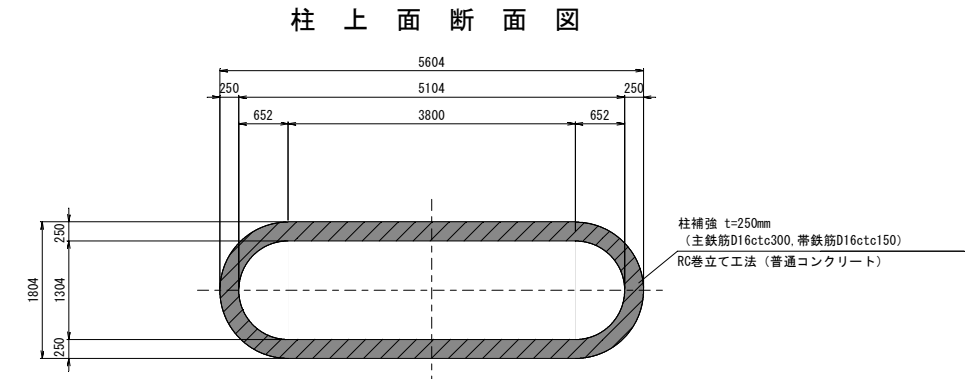
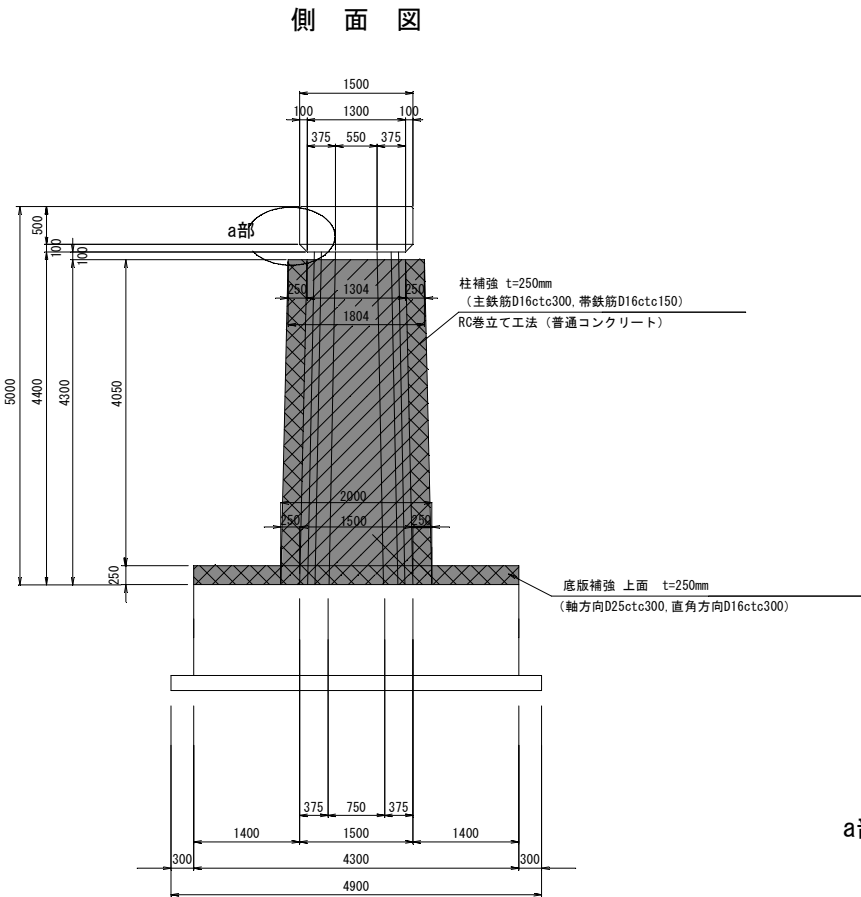
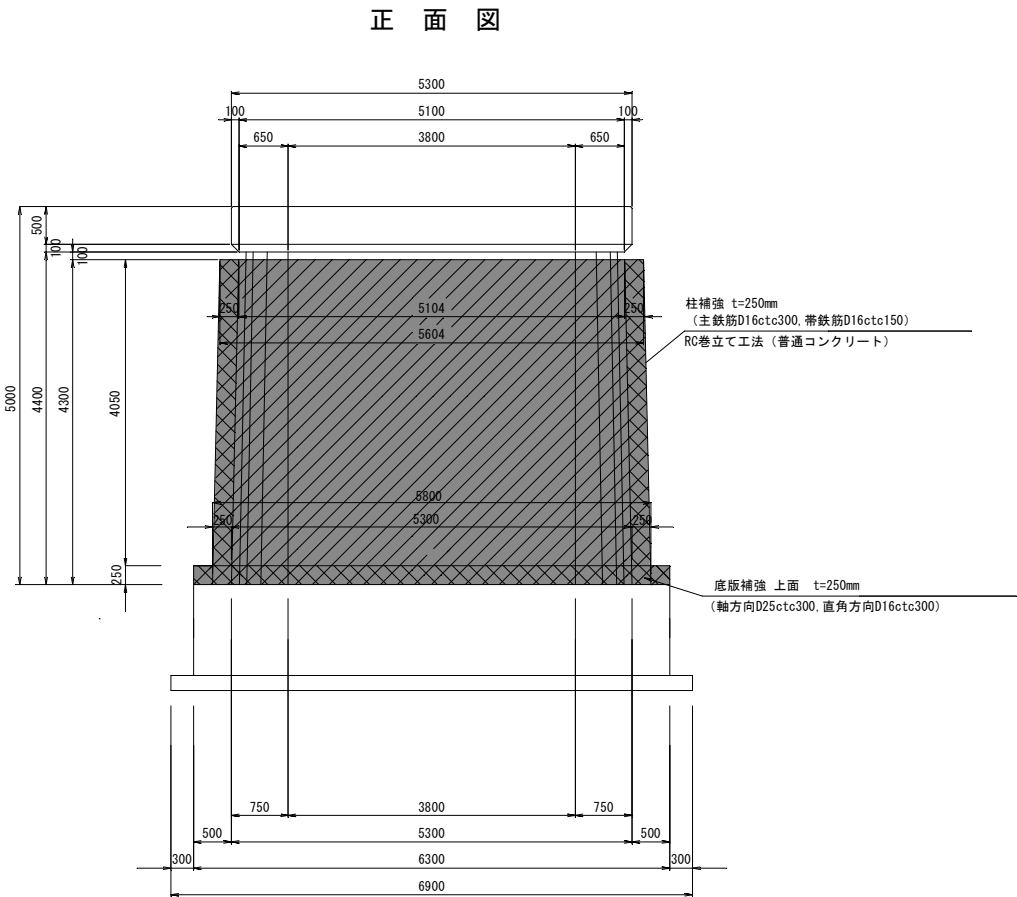
- | | | |
|---|-----------------------------------|--------|
| 1 | - UFLG PL 550 x 22 x 660 | ※HDZ55 |
| 1 | - LFLG PL 300 x 22 x 660 | ※HDZ55 |
| 1 | - BASE PL 456 x 36 x 660 (SM400B) | ※HDZ55 |
| 3 | - RIB PL 504 x 32 x 456 (74%) | ※HDZ55 |
| 4 | - D35 x 665 (SD345) | ※HDZ35 |
| 4 | - NUT M33 (1種) (SS400) | ※HDZ35 |
| 4 | - NUT M33 (3種) (SS400) | ※HDZ35 |
| 4 | - WASH M33 (SS400) | ※HDZ35 |

注記

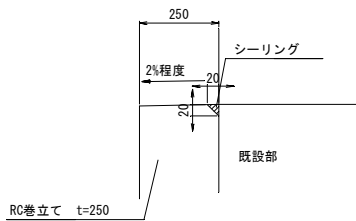
1. 本図面は、既存資料および現地測定をもとに作成した図面である。
2. 修繕工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
3. 特記なき材質はSM400Aとする。
4. アンカー剛孔の際に既設鉄筋を破断せぬよう、配筋調査を行うこと。
5. 現地調査の結果、変更を行う場合は下記を原則とする。
 - ① 既設の状況によってアンカー間隔等を変更する場合は部材検討を行う。
 - ② 鋼部材は垂釣めつとする。

岩手県金石市建設課	
施工年度	令和4年度
工事名	東橋24号線（中村橋） 橋梁耐震工事（耐震）
河川名	二級河川 鶴住唐川
工事箇所	金石市野郎町第7地割・第9地割地
図面種別	資産線端拡幅図（その2）
縮尺	図 示
図面番号	全9区の内3号

P1 橋脚構造図 S=1:50



a部詳細図

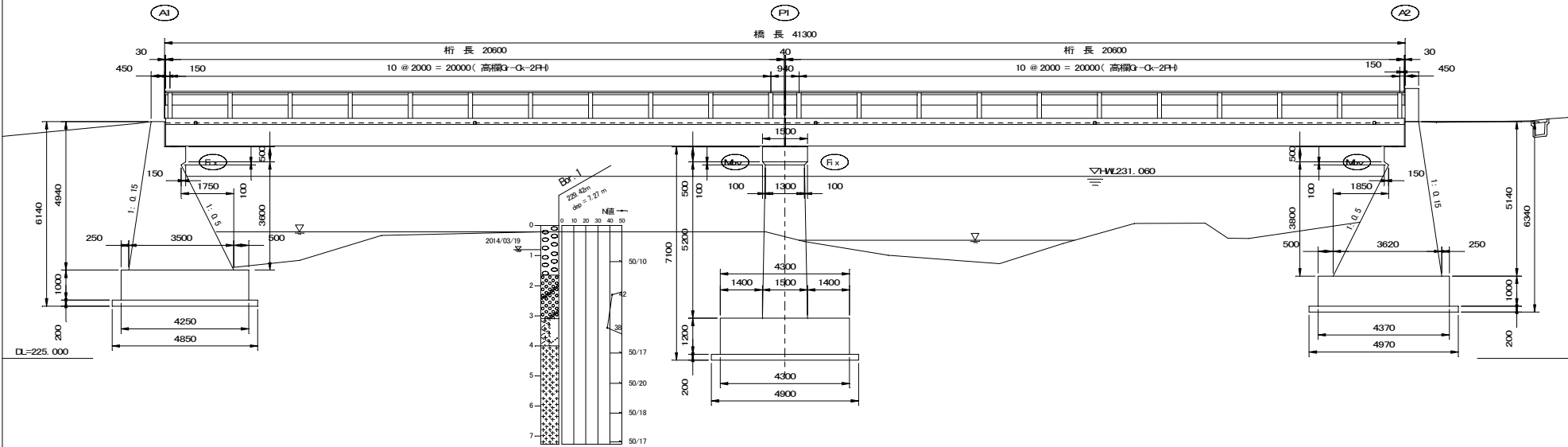


注) 着色 (灰色) 箇所は、令和2年度に施工済みである。

岩手県釜石市建設課	
施工年度	令和4年度
工事名	栗橋24号線 (中村橋) 橋梁耐震工事 (耐震)
河川名	二級河川 鶴住居川
工事箇所	釜石市橋野町第7地割・第9地割地内
図面種別	P1橋脚構造図
縮尺	図 示
図面番号	全9葉の内4号

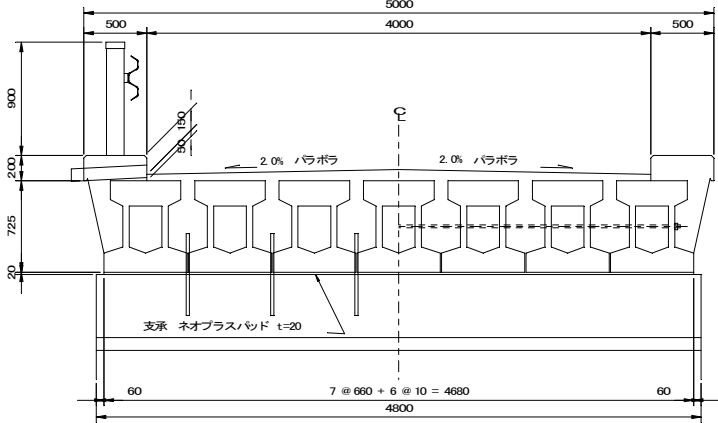
中 村 橋 復 元 一 般 図

側 面 図 S=1: 100



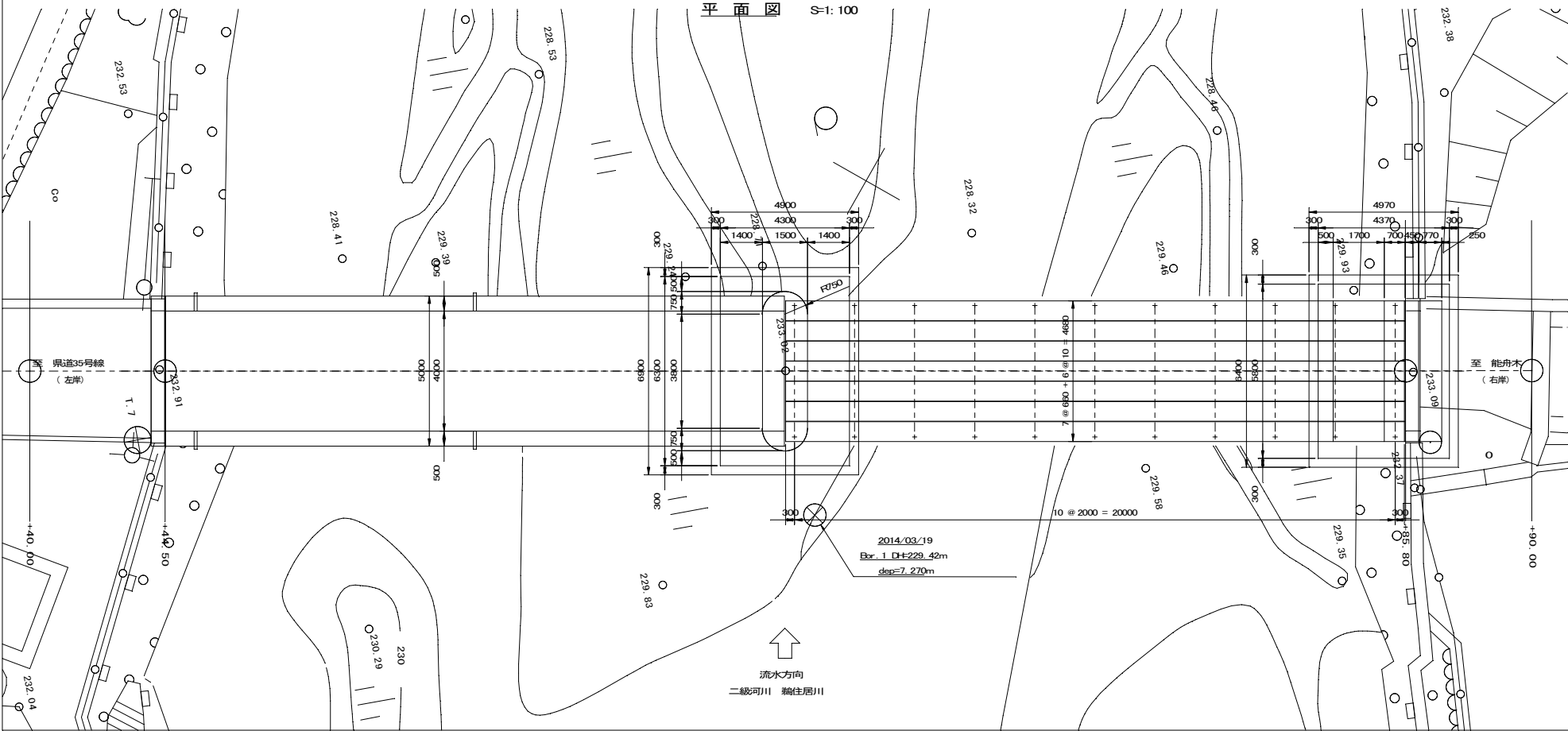
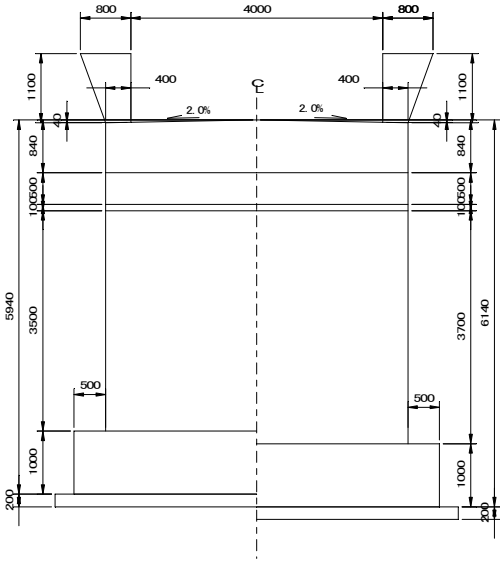
勾配	0.4%
橋面高	225.000
地面高	225.000
測点	14

標 準 断 面 図 S=1: 30



下 部 工 一 般 図 S=1: 60

(A1橋台) (A2橋台)



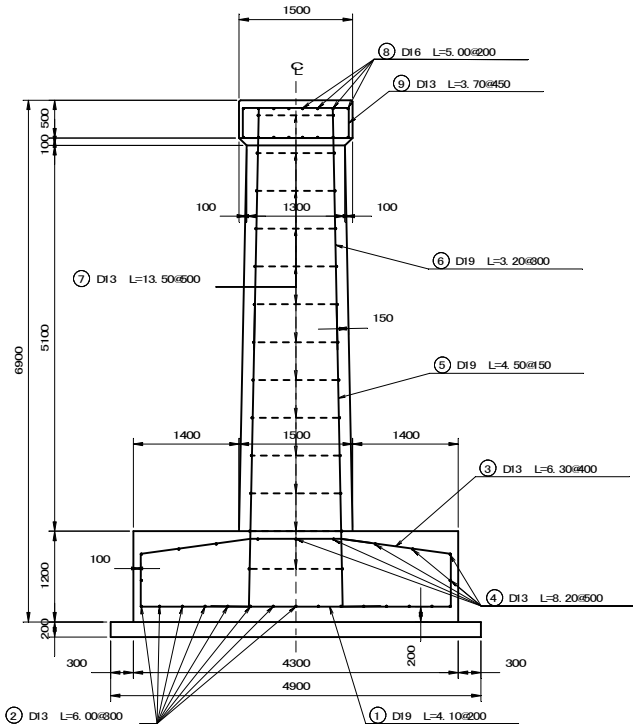
設計条件	
型 式	プレストレストコンクリート 橋
橋 格	二等橋
竣 工	昭和 49 年 3 月
荷 重	TL-14
幅 員	4.000m(5.000)
橋 長	41.300m
桁 長	2 @ 20.600m
支 間	2 @ 20.000m
斜 角	90°
適用 示方書	昭和43年3月、プレストレストコンクリート 道路橋示方書 昭和43年3月、道路橋下部構造物設計指針

注) この復元一般図は、平成25年度の測量設計時に作成したものです。その後、令和2年度の橋脚補強工事の際、一部で実際の形状・寸法との差異が確認されましたが、この図面には反映されておりません。

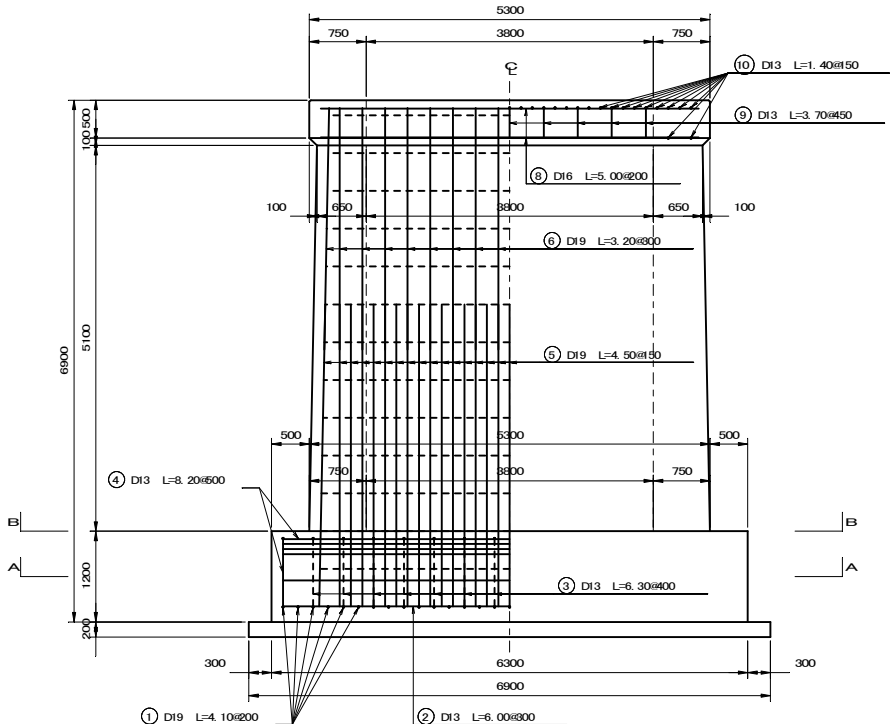
岩手県釜石市建設課	
施工年度	令和4年度
工事名	栗橋24号線（中村橋） 橋梁耐震工事（耐震）
河川名	二級河川 鶴住居川
工事箇所	釜石市橋野町第7地割・第9地割地内
図面種別	中村橋 復元一般図
縮尺	図 示
図面番号	全9葉の内5号

中村橋PI橋脚復元配筋図

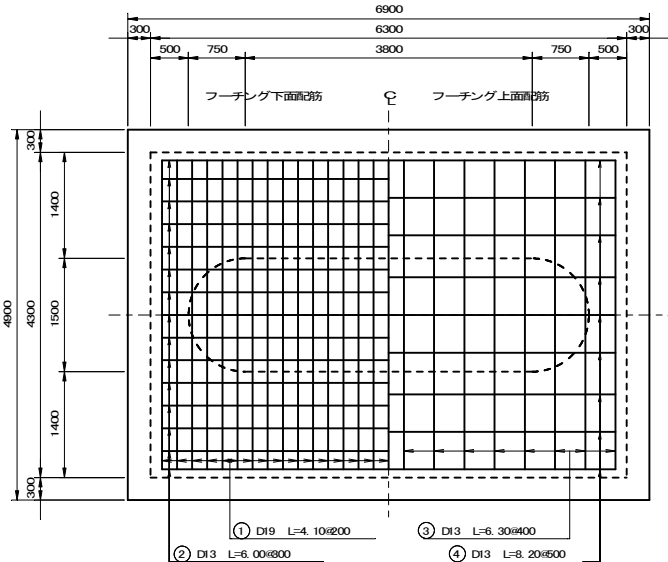
側面図 S=1: 50



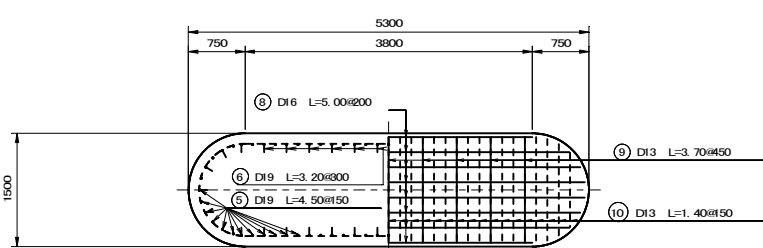
正面図 S=1: 50



A-A 断面 S=1: 50



B-B 断面 S=1: 50



鉄筋計算

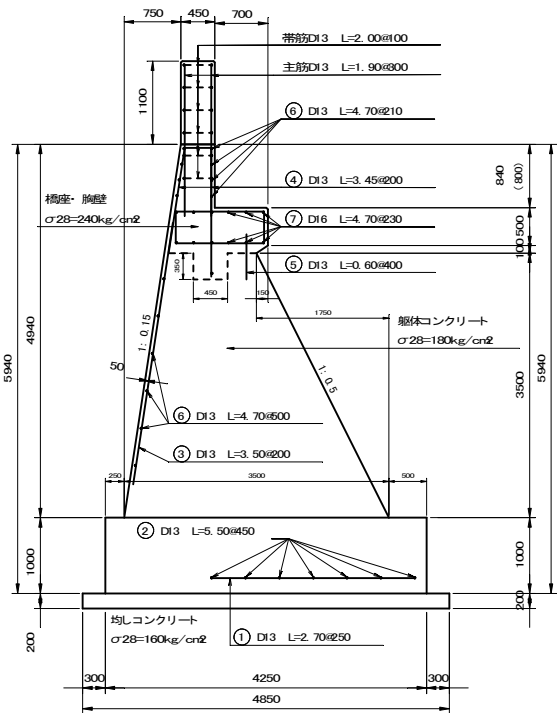
番号	径	長さ(m)	単重(kg/m)	1本当り重量	本数	重畳(kg)	適用
①	D19	4.10	2.25	9.225	31	286.00	基礎 主鉄筋 @ 200
②	D13	6.00	0.995	5.970	17	101.50	基礎 配力筋 @ 300
③	"	6.30	0.995	6.268	16	100.30	基礎 上筋 主筋 @ 400
④	"	8.20	0.995	8.159	9	73.40	基礎 上筋 配力筋 @ 500
⑤	D19	4.50	2.25	10.125	77	779.60	躯体 主鉄筋 下部 @ 150
⑥	"	3.20	2.25	7.200	38	273.60	躯体 主鉄筋 上部 @ 300
⑦	D13	13.50	0.995	13.432	13	174.60	躯体 帯筋 @ 500
⑧	D16	5.00	1.56	7.800	16	124.80	笠部 主筋 @ 200
⑨	D13	3.70	0.995	3.681	9	33.10	笠部 帯筋 @ 450
⑩	"	1.40	0.995	1.393	28	39.00	笠部 補強 @ 150
Σ	D13~16					646.70	
Σ	D19					1339.20	
					合計	1985.90	

注) この復元配筋図は、平成25年度の測量設計時に作成したものです。その後、令和2年度の橋脚補強工事の際、一部で実際の形状・寸法との差異が確認されましたが、この図面には反映されておりません。

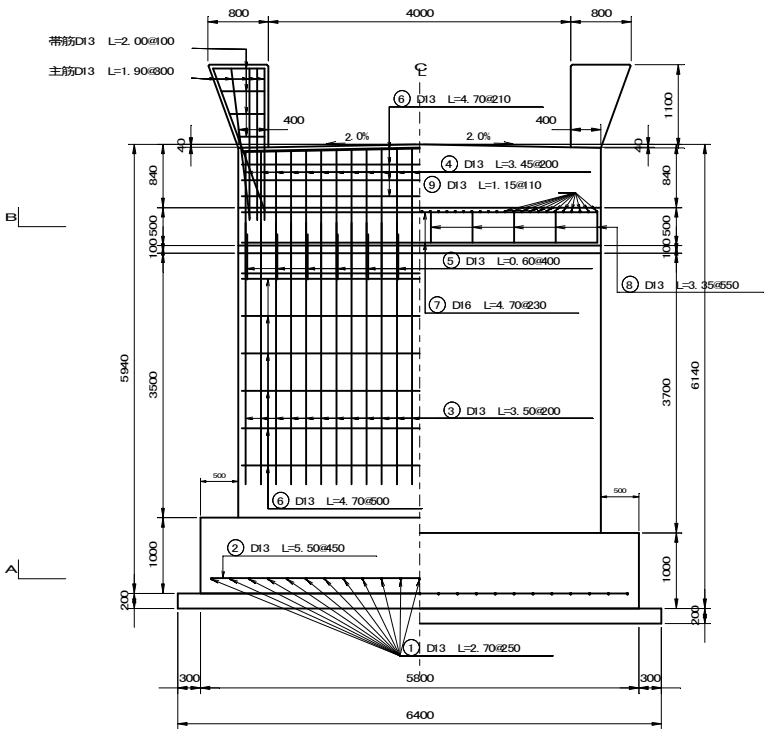
岩手県釜石市建設部	
施工年度	平成4年度
工事名	東橋24号線(中村橋)橋梁調査工事(耐震)
河川名	二級河川 駒住居川
工事箇所	釜石市橋野町第7地割・第9地割地内
図面番号	中村橋PI橋脚復元配筋図
縮尺	図 示
図面番号	全9葉の内6号

中村橋橋台復元配筋図

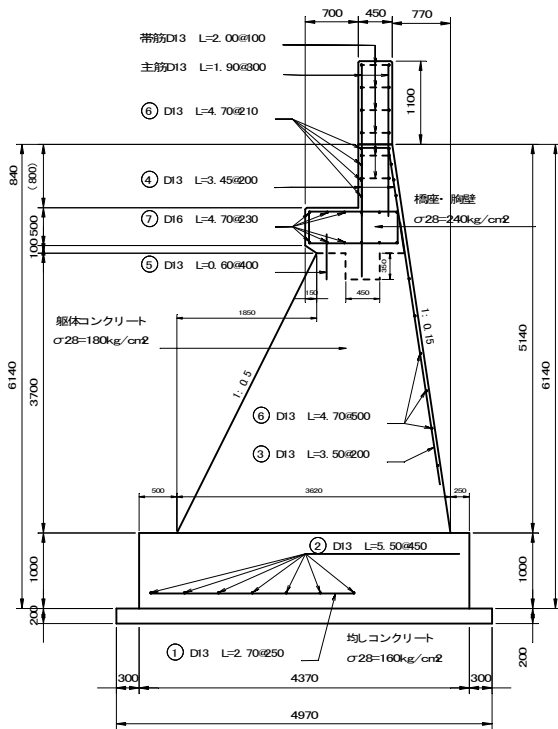
A1 橋台工 S=1: 50



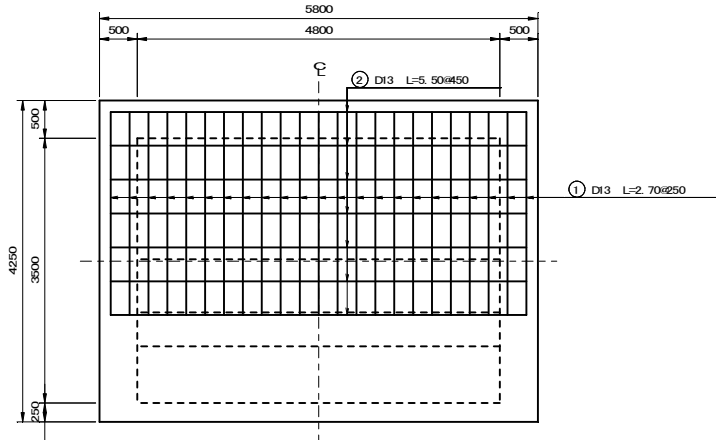
正面図 S=1: 50



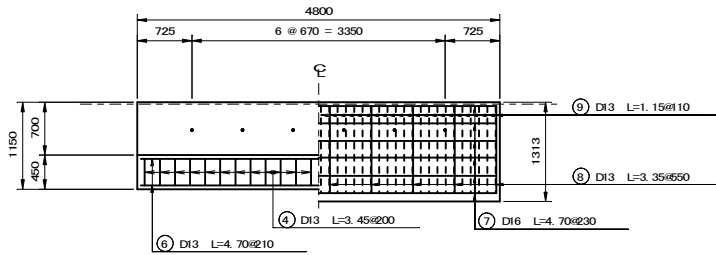
A2 橋台工 S=1: 50



A-A 断面 S=1: 50



B-B 断面 S=1: 50



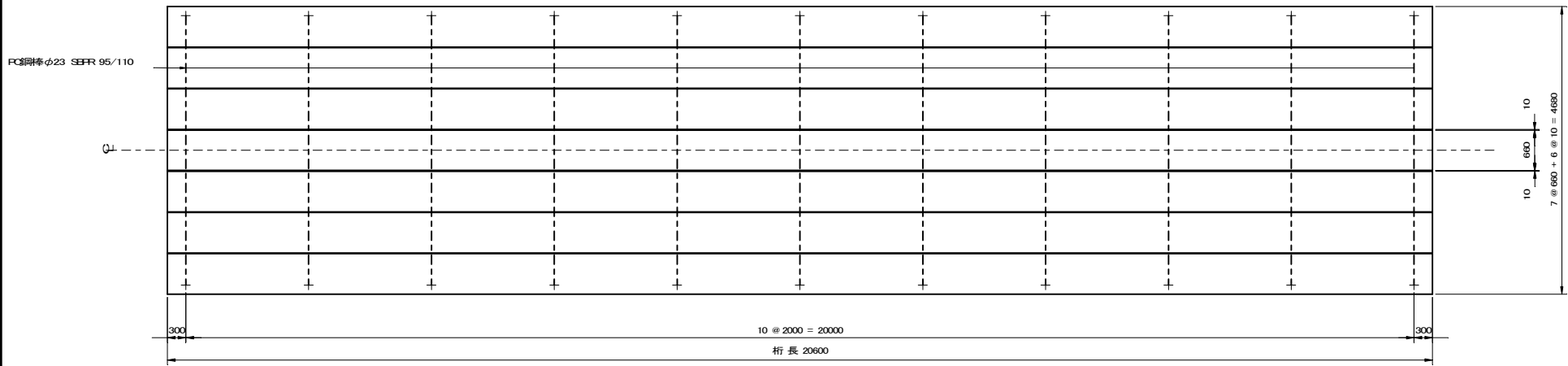
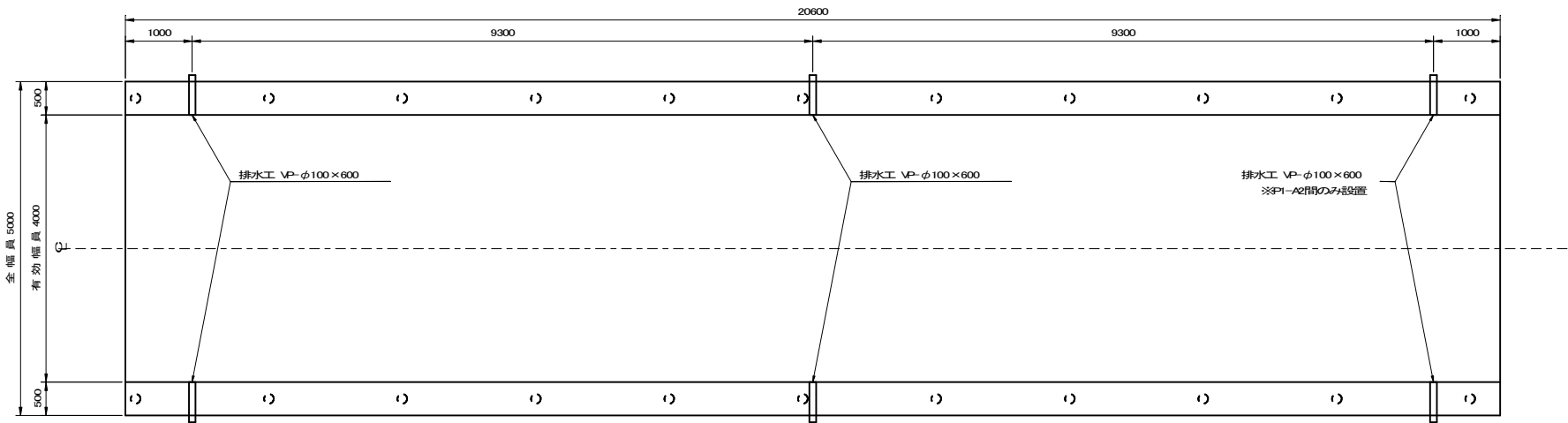
鉄筋計算

番号	径	長さ (m)	単重 (k g / m)	1本当り重量	本数	重量 (kg)	適用
①	D13	2.70	0.995	2.686	23	61.80	基礎 主筋 φ 250
②	〃	5.50	〃	5.473	7	38.30	基礎 配力筋 φ 250
③	〃	3.50	〃	3.482	24	83.60	基礎 縦筋 φ 200
④	〃	3.45	〃	3.433	24	82.40	胸壁 縦筋 φ 200
⑤	〃	0.60	〃	0.597	12	7.20	胸壁 前補強筋 φ 400
⑥	〃	4.70	〃	4.676	16	74.80	躯体 横筋 φ 500 胸壁 横筋 φ 210
⑦	D16	4.70	1.56	7.332	12	88.00	橋座 主筋 φ 230
⑧	D13	3.35	0.995	3.333	10	33.30	橋座 帯筋 φ 550
⑨	〃	1.15	〃	1.144	44	50.40	橋座 補強筋 φ 110
Σ	D13					431.80	
Σ	D16					88.00	
					合計	519.8	

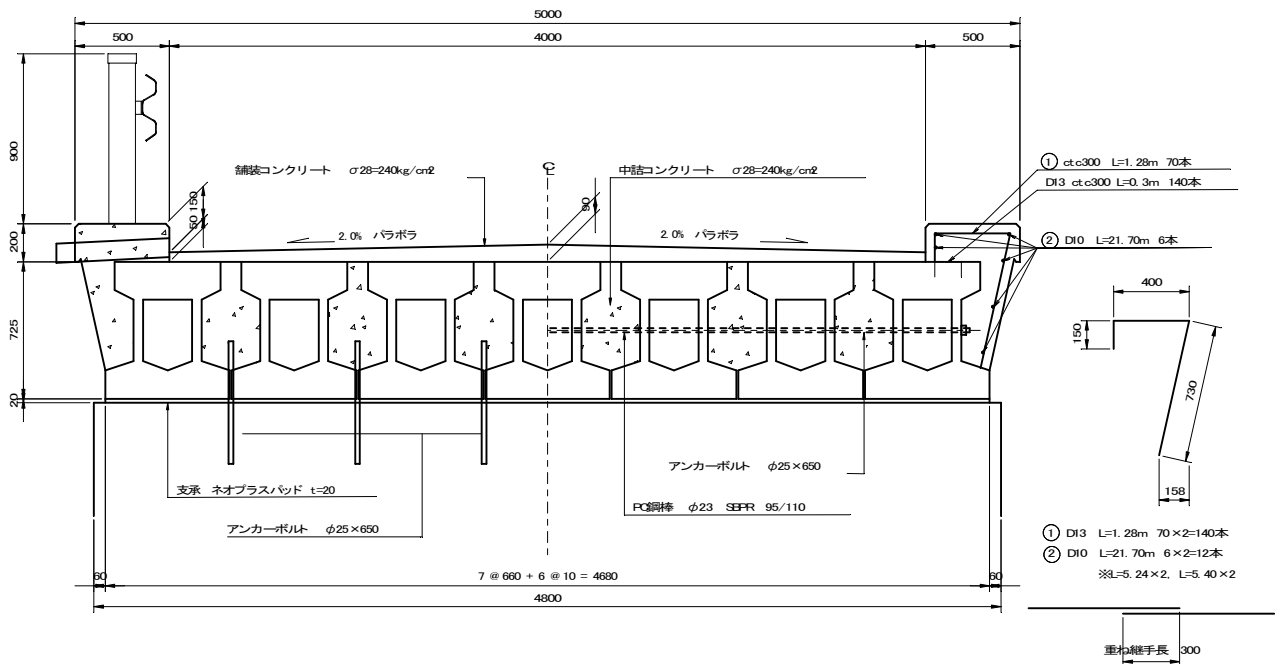
岩手県釜石市建設課	
施工年度	令和4年度
工事名	栗橋24号線（中村橋） 橋梁耐震工事（耐震）
河川名	二級河川 鶴住居川
工事箇所	釜石市橋野町第7地割・第9地割地内
図面種別	中村橋橋台復元配筋図
縮尺	図 示
図面番号	全9葉の内7号

中村橋上部工復元詳細図

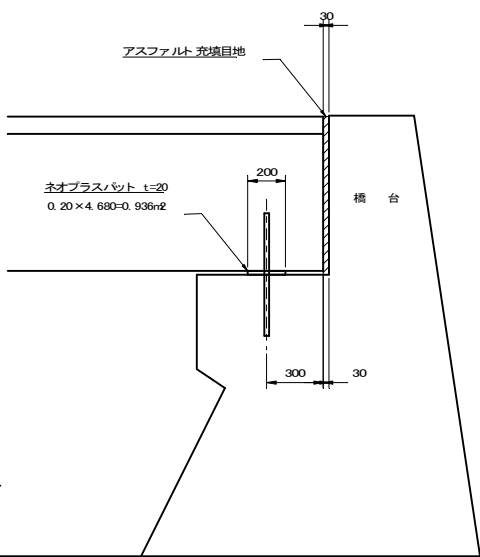
平面図 S=1: 50



主桁断面詳細図 S=1: 20

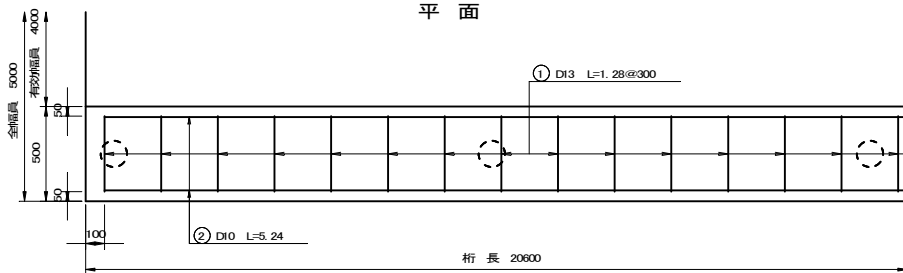


桁架部詳細図 S=1: 20

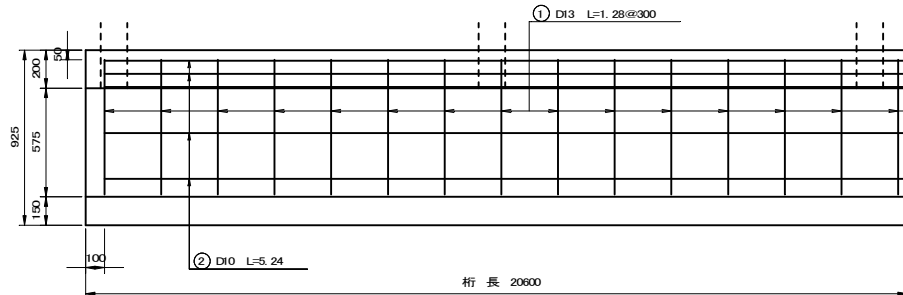


地覆配筋詳細図 S=1: 20

平面



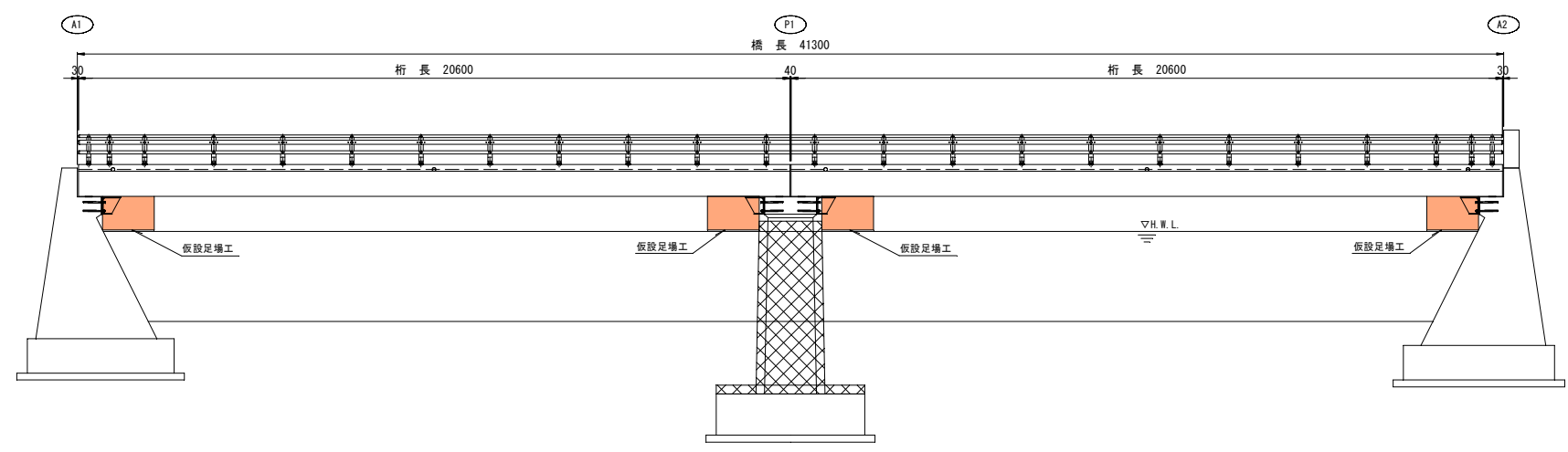
側面



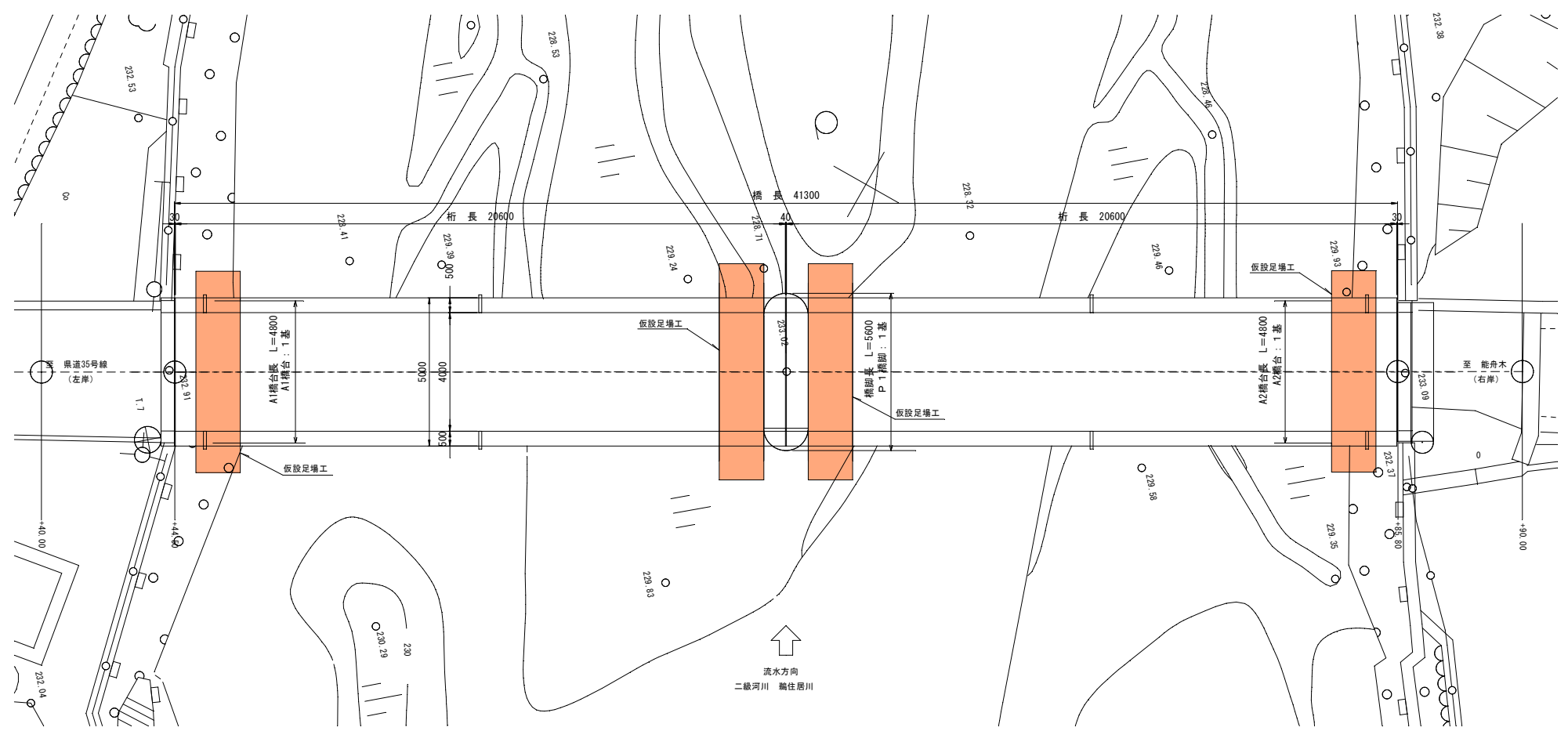
岩手県釜石市建設局	
施工年度	令和4年度
工事名	東橋24号線（中村橋） 橋梁耐震工事（耐震）
河川名	二級河川 鶴住居川
工事箇所	釜石市橋野町第7地割・第9地割地内
図面詳細	中村橋 上部工復元詳細図
縮尺	図 示
図面番号	全9葉の内8号

仮設工計画図（案）

側 面 図 S=1:100



平 面 図 S=1:100



岩手県釜石市建設課	
施工年度	令和4年度
工事名	栗橋24号線（中村橋） 橋梁耐震工事（耐震）
河川名	二級河川 鶴住居川
工事箇所	釜石市橋野町第7地割・第9地割地内
図面種別	仮設工計画図（案）
縮尺	図 示
図面番号	全9葉の内9号